

西宮市立学校園保護者様

西宮市教育委員会

新型コロナウイルスへの令和3年度の対応について

いつも西宮市の教育活動に、理解と応援をいただき、ありがとうございます。
3月21日に政府は、緊急事態対策対象区域をすべて解除しました。西宮市では、また
病気にうつる人が増えることをふせぐために、国・県の連絡や「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」にそって、学校の教育活動を続けていきます。

見出しのことについて、「新型コロナウイルスへの今後の対応について」としてこれまで連絡していましたが、兵庫県のやり方などが示されたことを受け、新しいやり方を加えました。学校園では、この方針に基づき、くわしいことを計画し、決めていきます。これからも理解と協力をお願いします。

1 令和3年度(2021年度)入学式・入園式について

人から人にうつる病気の対策をし、程度を縮小して、行ないます。

- (1)程度の縮小につき、お客さまは不参加です。また、プログラムのくふう等をして、時間を短くします。
- (2)学校園は、下の通り人から人にうつる病気へのそなえをします。
 - ・席の間をとり、人と人の距離をあけます。
 - ・会場等は、いつも、空気の出し入れをします。
 - ・会場入口等に手指用消毒液を置きます。
- (3)家庭から式会場への参加する人数については、各学校園より連絡します。
- (4)その日、学校園内では、マスクを着けることをお願いします。
- (5)体温をはかり、熱などの風邪の症状があるときは参加をしないでください。

2 令和3年度(2021年度)修学旅行について

病気がうつるのを防ぐことへのそなえがとられていることを確認したあとで、行ないます。(宿泊を含める)

- ・各都道府県の発表する感染状況などをふまえ、先のばしや日帰りなどにかえることもあります。
- ・それぞれの学校で、説明会を行なった後、書類で参加の確認をします。
- ・一般社団法人日本旅行業協会などが作った「旅行関連事業における新型コロナウイルス対応ガイドラインに基づく国内修学旅行の手引き」などを参考に旅行業者(会社)と協力しながら行います。
- ・感染状況を考え、移動方法や活動内容(食事の仕方を含む)などを考えます。

3 令和3年度(2021年度)全県的行事について

以下の全県的行事については、令和3年度の県の方針を考え、次のとおり、市の方針を決めました。

なお、特別支援学校の「特別支援学校交流・体験チャレンジ事業」については、令和3年度の県の方針を見て、市の方針を決めます。

事業名 (校種・学年)	活動のねらい	本市の共通のとりくみ
環境体験事業 (小・義・3年)	自然にふれあう学習を通して、命の大切さやつながりを学ぶとともに、子ども達にふるさと意識を育てます。	全小学校・義務教育学校前期課程で3回以上。
自然学校 (小・義・5年)	自然の中で宿泊体験を通して、生命に対する尊敬、感動する心、よりよく問題を解決する力を育てるなど、「生きる力」を育てます。	全小学校・義務教育学校前期課程で 5日間 。 ★上書している内容のうち泊まる日数については、1泊2日です。
トライやる・ウィーク (中・2年、義・8年、特・中学部2年)	生徒の主体性を大切にして地域や自然の中でのいろいろな体験活動を通して、「生きる力」を育てます。	全中学校・義務教育学校後期課程・特別支援学校中学部で 5日間 。 ★新型コロナウイルスの災害等、社会状況が変わる中でも、生徒にとって意味のある活動となるように考えて、地域の中で子ども達に学ばせたいことを、学校で、学校・家庭・地域が共に考えることにより、事業所での職場体験等だけでなく活動を行います。

※ 中学1年・義務教育学校後期課程7年を対象とする わくわくオーケストラ教室(県の芸術文化センターでの音楽鑑賞)については、すべての公演を9月より後に行います。

4 令和3年度(2021年度)全市的行事について

下の行事については、新型コロナウイルスがうつることを防ぐための理由から、令和3年度はやめます。(下線を追加しています。)なお、令和3年度に入り、様子を見ながら、実施や方法を考える全市的行事があります。

○小学校・義務教育学校前期課程・特別支援学校(小学部)

- 7月 西宮市立小学校合同音楽会
- 11月 西宮市立小学校連合体育大会

○中学校・義務教育学校後期課程

- 8月 中学生夏季生活体験米国派遣(スポークン派遣)
- 11月 西宮市立中学校合唱祭

○中学校・義務教育学校後期課程・特別支援学校(中学部)

- 11月 西宮市立中学校連合体育大会